

ベンチマークからの解放:『超金融緩和終焉の今、投資信念を再考し、目指そう運用効率向上』

2018年度、「米中貿易摩擦の行方」、「米国・日本の金利動向」等、をリスク要因として不透明感が増すと思われた市場環境は11月までは順調な推移をしておりました。しかし12月に入り大きく環境が変化し市場は乱高下を繰り返しております。改めて、市場はしゃっくり(Hiccups)を繰り返しながら動くと思われさせられました。

多くの企業年金は積立段階が終了、積み上げた資産や数年来の順調な財政決算による剰余金の安定的な運用が、成熟期に入り増加している給付に備えるための課題になっております。収益予測が難しく、「守りと攻めのバランス」で悩む皆様にお役に立てる様、第11回JPCを下記の通り開催いたします。

皆様には期初のお忙しい時期とはなりますが、是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

・日時:2019年4月10日(水) 12時45分 開場・受付 13時15分 開始
 ・会場:コングレスクエア日本橋 東京都中央区日本橋 1-3-13 東京建物日本橋ビル 2F

<http://congres-square.jp/nihonbashi/access/>

・プログラム

13:15 - 13:20	ご挨拶	
13:20 - 13:50	基調講演	「(仮)超金融緩和の逆流環境に対応するための運用効率の向上策」 ・金武 伸治 ・(株)格付投資情報センター(R&I) 投資評価本部 資産運用コンサルティング事業部
13:50 - 14:20	プレゼン① インカム・安定収益	「リスク調整後リターンの高い米国インフラストラクチャーデット戦略」 ・正田 雄二 IFM インベスターズ・ジャパン・ピーティーワイ・リミテッド 在日代表
14:20 - 14:50	プレゼン② インカム・安定収益	「新世代のオルタナティブ・インカム投資を目指して ～コモディティ・トレード・ファイナンス戦略のご紹介～」 ・戸島真人 GAM 証券投資顧問株式会社 取締役ヘッド・オブ・インベストメント・リサーチジャパン ・ルイス・スローン キムラキャピタル・エルエルピー リード・インベスター・リレーションズ
14:50 - 15:00	休憩	(10分)
15:00 - 15:30	プレゼン③ インカム・安定収益	「リーマン・ショック以降の金融機関の変化と金融ハイブリッド証券への投資機会(仮)」 ・テボ・バンサン アルジェブリス・インベストメンツ株式会社 代表取締役兼 CEO ・鈴木健勝 " マネージングディレクター ・アムンディ・ジャパン株式会社
15:30 - 16:00	プレゼン④ オルタナティブ 収益安定	ボラティリティ市場に存在する安定的インカムの源泉 ・西野 慶太 東京海上アセットマネジメント株式会社 運用戦略部部長 兼 外部委託運用グループリーダー ・東京海上アセットマネジメント株式会社 ・アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社
16:00 - 16:10	休憩	(10分)
16:10 - 16:40	プレゼン⑤ オルタナティブ 収益安定	「不透明な運用環境におけるソリューション ～ロベコのファクター投資の手腕を結集した絶対収益追求型運用～」 ・白石 浩一 ロベコ・ジャパン株式会社 運用部長
16:40 - 17:10	プレゼン⑤ 株式(PE)	「米国スモールバイアウト戦略の魅力」 ・堀池 篤 シグチャーガフ・ジャパン 日本代表者
17:10-17:40	プレゼン⑥ 株式(厳選投資)	「ESGを基軸とした日本株厳選投資」 ・高橋 庸介 コムジェスト・アセットマネジメント株式会社 代表取締役
17:45 -	懇親会(約60分)	～ご意見交換、質問など情報交換を!!～ 会場:2階ホワイエ 特設会場

申込先

<https://www.japanpensions.net/entry>